

# 実施報告書

講座名	女性応援講座 ココロにひびく あなたの好きな絵本読書会
日時	平成30年12月1日(土) 午前10時から正午まで
場所	キラ☆とよた ワークスペース①②
参加/申込(人)	3人/3人
講師	一般社団法人 リードフォーアクション 斎藤 恭子(さいとう きょうこ)さん
内容	<p>① 導入Ⅰ(自己紹介)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標を設定する。</li> <li>・講座終了時の気持ちをイメージし、発表する。(図1)</li> </ul> <p>② 導入Ⅱ(読み聞かせ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師が「ハチドリの一としづく いま、私にできること」を読む。</li> <li>・受講生は言葉と絵から著者からのメッセージを受け取る。</li> </ul> <p>③ 実践Ⅰ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本を選ぶ。[1分] (図2) ※中は見ない。</li> <li>・表紙と背表紙からストーリーをイメージする。              &lt;仮説をたてる&gt; ※参考図書：東大読書</li> <li>・絵本を読む。[15分] (図3)              読書法：文字を指でなぞって読んでみる。</li> <li>・絵本のタイトル、ストーリー、著者が伝えたいメッセージを発表する。[2分/1人] (図4)              ※発表者以外は、発表者の言葉から、想いを受け取る。</li> <li>・みんなで共有する。[2~3分/1人] (図5)</li> </ul> <p>④ 実践Ⅱ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本を選ぶ。[2分] ※中は見ない。</li> <li>・絵本を読む。[7分] ※本のキーワードや心に残る言葉を付箋に記入する。(図6)</li> <li>・小さい頃の自分に伝えたい言葉、メッセージを発表する。[2分/1人]              ※発表者以外は、発表内容で気になった言葉、キーワードを付箋に記入し、机上に並べる。</li> <li>・みんなで共有する。[2~3分/1人]</li> </ul> <p>⑤ まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本日の読書会でできたこと、できなかったことを付箋に記入する。※発表なし。</li> </ul> <p>⑥ 読書会の感想を発表する。</p>
受講生の声	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本日の読書会では、「夢」「思いやり」という言葉が多く、おだやかな気持ち、前向きな気持ちになれた。(図6)</li> <li>・新しい本の読み方、今まで経験したことのない本とのかかわり方に出会えた。</li> <li>・子どもに読み聞かせたい本と自分が読みたい本は違うということに気づいた。</li> <li>・いろいろな角度からものごとを見るのが大切であると感じた。</li> <li>・自分の気持ちを再認識し、気持ちを文字にすることが新鮮であった。</li> </ul>
担当者所感	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本は日々の自分ごとに置き換えやすいツールであると感じた。絵本を読み、自分の言葉で人に伝え、みんなで想いを共有することにより、一步を踏み出すきっかけとなった。</li> <li>・目標、夢、希望は、人に与えられるものではない。本当に自分の求めていることが分かった時、見える世界が変わることを実感した。</li> <li>・講師が導入で読んでくださった「ハチドリの一としづく」は、自分の生き方や今後について考えるきっかけになる本であり、絵本読書会の導入として、とても良いと思った。</li> <li>・本を通して、自分自身に問いかけ、考えることが深い思考につながっていくと感じた。</li> </ul>

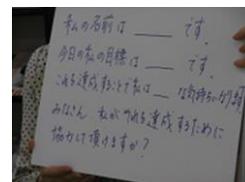


図1：自己紹介



図2：選書

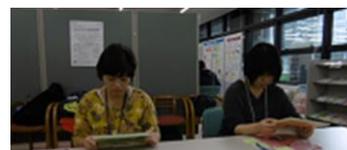


図3：読書



図4：発表



図5：共有



図6：キーワード、言葉